

埼玉県議会議員

無所属
県民会議

ももこ

45号

この桃子



facebook

【経歴】昭和58年3月2日生、新曽小学校、頌栄女子学院中学校・高校、慶應義塾大学、慶應義塾大学大学院法務研究科(法務博士(専門職)、内閣府非常勤職員、国会議員公設秘書、戸田市議会議員(1期目3,148票、2期目3,468票、連続第1位で当選)、埼玉県議会議員(13,610票、戸田市初の女性県議として当選)、2児の母【所属】政党無所属、美容室シュシュ経営、保育士、防災士、全国手話検定1級、書道(師範)【連絡先】〒335-0023 戸田市本町1-21-8-1F TEL/FAX:048(235)5358 ホームページ:http://konomomoko.com/ メールアドレス:info@konomomoko.com



ご意見実現 道満(東)交差点[美女木]に歩行者用信号機の設置を実現!

美女木在住の美谷本小学校の保護者の方から、今年2月に「道満(東)交差点は通学路だが、道満の入り口であり、コンビニエンスストアの駐車場もあり、危険。歩行者用信号機を設置してほしい」とご要望を頂きました。同交差点は私もよく利用しており、やざわ青河市議(美女木)と連携し、すぐに警察に対し要望しました。

その結果、同年6月に歩行者用信号機が設置されました。引き続き、通学路の安全対策に取り組んで参ります。



無所属県民会議 降雷被害の救済を!



無所属県民会議

6月2日3日の降雷を受け、私たち無所属県民会議は、知事に対し、県内農産物被害の救済を要望しました。

①県による6月2日3日の降雷被害の早急な把握、②速やかな災害指定と農作物緊急対策事業の速やかかつ円滑な実施、③被害市町と連携をした農産物生産者の被害救済策の実施、④降雷被害による野菜等の活用の検討等を求め、令和4年6月定例会において約8億7,450万円の被害救済対策等が実現されました。

< 9月定例会登壇のお知らせ >

このは令和4年9月定例会で一般質問に登壇する予定です。県議会議場での傍聴の他、インターネット中継でもご覧いただけます。皆さまの傍聴をお待ちしております。

◆日時 2022年10月3日(月)(予定)
13時00分~14時30分頃まで

◆場所 埼玉県議会 3階

◆インターネット中継

<https://www.pref.saitama.lg.jp/e1601/gikai-chuukei.html>



一般質問(令和2年9月定例会)

知事提出議案 原油価格・物価高騰による先行きの不透明さを機敏に捉え、的確に対応！



第1・2号補正予算 約27億4,975万円

■原油価格・物価高騰の影響を受ける生活者に対する緊急支援 約5億495万円

- ア 子育て世帯生活支援特別給付金の支給 約2億7,926万円
- イ 学校給食等の物価高騰に直面する保護者等への支援 約9,406万円
- ウ 夏休み期間の子供の食事等を確保するための支援 約8,137万円

■原油価格・物価高騰の影響を受ける事業者に対する緊急支援 約9億6,932万円

- ア 県内地域公共交通事業者への支援 約4億2,880万円
- イ 県内観光関連事業者への支援 約2億9,306万円
- ウ 県内中小企業等の資金繰りへの支援 約7,000万円
- エ 県内畜産農家への支援 約1億745万円
- オ 県内一般公衆浴場への支援 約613万円

■脱炭素社会に向けた省エネ・再エネ設備投資の促進 約11億3,056万円

- ア 県内中小企業等の省エネ・再エネ設備投資への支援
 - (ア) 緊急対策枠の創設による支援強化 約3億8,074万円
 - (イ) 融資枠の創設による支援強化 約2,625万円
- イ 住宅の省エネ・再エネ設備投資への支援 約2億9,355万円
- ウ 県内施設園芸農家の省エネ転換への支援 約4億3,001万円



第3号補正予算 約8億7,450万円

■農作物の回復や次期作等への支援及び農業用生産施設の復旧への支援 約8億7,450万円

- ア 農作物の回復や次期作等への支援 約2億8,792万円
- イ 農業用生産施設の復旧への支援 約5億8,026万円
- ウ 復旧に必要な資金繰りへの支援 約631万円

議員提出議案



性の多様性を尊重した社会づくり条例

本定例会で自民党県議団より「性の多様性を尊重した社会づくり条例」が提出されました。同条例は、性は、「男女という二つの枠組みではなく連続的かつ多様である」という基本理念のもと、「性的指向又は性自認を理由とする不当な差別的取扱い」の禁止等を規定するものです。

私たち無所属県民会議は、性の多様性は尊重され、更なる県民の理解増進が図られるべきだと考えていますが、条例化の是非及び内容や影響を慎重かつ丁寧に判断する必要があると考えています。今回は事前の県民コメントに対し、総数4,747件中、賛成508件、反対4120件と過去例を見ないほど多くの声が寄せられたと報じられ、提案者に対しその概要を質問しても明確な答えはありませんでした。



今回特に私たちが指摘したのが、「性自認による差別的取り扱いの禁止」です。生物学的に男性であり性自認は女性である人（トランス女性）が女子トイレや女湯等の利用を求め、それを施設側や他の利用者が断ることはできないのか、トランス女性が女子選手の競技に参加することは公平性を担保できるのか等、女性の人権への配慮が必要であり、より議論を尽くすべきだとして継続審査を提案しましたが、賛成少数により否決されました。そのため、より丁寧な議論が必要だと考え、原案には反対しました。結果として、自民党県議団から退席者が相次いだものの、賛成多数で可決されました。

今回の条例の議論がお互いを理解し、更なる支援のあり方を考える前向きな機会となることを願っています。



部落差別の解消の推進に関する条例

同条例は部落差別の解消を総合的に推進するために必要な事項を定めることにより、部落差別の解消を推進し、もって部落差別のない社会の実現を目指すものです。原案可決されました。

福祉保健医療委員会

夏休み期間の子どもの食事を提供！

私は、今期は並木正年議員※（鴻巣市）とともに福祉保健委員会に所属しています。

福祉部では、夏休み期間の子どもの食事等を確保するための支援（約8,137万円）等を審議しました。これは、子供の居場所等の活動支援を通じて、給食が提供されない夏休み期間中に限り、レトルトカレーやパックご飯等を提供するものです。

保健医療部では、生活衛生営業専門相談窓口の設置（約707万円）等を審議しました。これは、原油価格高騰等により経営状況が悪化している生活衛生関係営業を支援するものです。すべて原案通り可決されました。

この他、私は児童養護施設において、特に里親の取り組みや成果等について質疑しました。

※2022年7月に鴻巣新市長に就任。



少子・高齢福祉社会対策特別委員会

高次脳機能障害の把握と支援を提言！

私は、今期は岡重夫議員（白岡市・宮代町）とともに少子・高齢福祉社会特別委員会に所属しています。今回のテーマ「障害者の自立支援」について、私は、①高次脳機能障害について、「埼玉県地域保健医療計画」において「多様な精神疾患等」の一つとして明示し、実態把握及び適切な支援へ結びつけること、及び、小児の高次脳機能障害について「県連携拠点機能を担う病院」を位置づけることを提言しました。

また、②発達障害について、中核発達支援センターが県内3か所（入間郡毛呂山町、北葛飾郡松伏町、熊谷市）にあり、予約制で延べ25,473人（令和3年度）が利用されているとのことで、地域も偏在し、待機が5.1か月と長期であることを指摘し、県南等にも新たに拡大すべきではないか質疑しました。



県南七市治水大会

治水事業の促進を要望！

県南七市治水大会とは、県南治水促進期成同盟会、すなわち埼玉県南七市（さいたま市、川口市、上尾市、草加市、蕨市、戸田市、桶川市）により構成されています。この七市は荒川流域と中川・綾瀬川流域に位置する首都東京に隣接した人口密集地域であり、毎年各地で水害が発生していることから、治水事業の促進等を国会や政府、関係機関に求めるものです。

大会では、下記項目等について要望することを決議しました。

◆令和5年度治水事業の推進と、それに必要な予算の拡大を図ること。

◆緑川、菖蒲川に係る三領排水機場並びに笹目川に係る笹目川排水機場の早期充実を図ること。

◆綾瀬川・芝川・菖蒲川・笹目川・上戸田川の水質浄化対策の促進を図ること。

◆防災・減災対策推進のための体制強化を図ること。



埼玉県都市計画審議会

都市計画を審議！

委員会では韓雲郡市言西藩市言西[域の整備等の方針の変更について、}生市藩市言西道路の変更について等について審議しました。

特に越谷藩市言西道路の変更について、3・3・3号野田・浦和線を当初は河川を堯止し道路を建葺予定だったものを、河川改修が下可となったために住宅街に道路を建葺することとなったもので、長年の地元との協議を経て今回提案されたものですが、又対の「意見書」が複数出ているものです。

一委員から「住民合意の形をに向けて更なる努力をすること」という趣旨の付帯意見の発案があり、私も賛成しましたが、賛成少数で否決され、原案のまま賛成となりました。

地元住民の皆さんの声を聞き、丁寧に進めて頂きたいと思います。



①道路を路上駐車禁止へ！

笹目地域の方より「自宅周辺の路駐車両に困っている。道路を駐車禁止にするなど対策をとれないか」とご相談をいただきました。調べたところ、当該道路だけ駐車禁止ではなく、看板等も色褪せていました。町会の方々と協議し、警察に対し対策を要望。その後、駐車禁止の方向が決まりました。



②一方通行の指定を解除しました！

浅生市議より「早瀬の一方通行を解除できないか」とご相談をいただきました。一方通行となっているゆえにトラック等が住宅地内を走らざるを得ず、危険でした。町会や近隣住民の方々のご意向を確認し、警察に解除を要望。その後、一方通行が解除されました。



③カーブミラーを新設しました！

野澤市議より「上戸田の交差点にカーブミラーを設置できないか」とご相談いただきました。通学路になっており、見通しが悪いため保護者の皆さんが交替で見守りをされていました。すぐに警察・市役所に対応を要望。警察より「設置が必要」との回答を得て、市役所が設置しました。



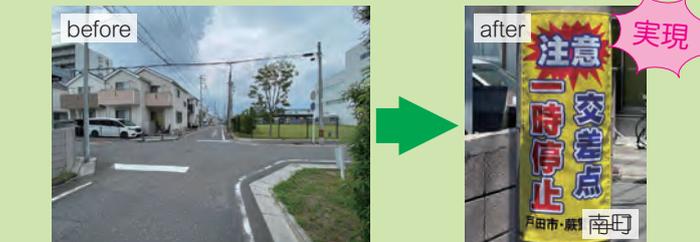
④荒川土手の特定外来生物を駆除へ！

私がゴミ拾い活動に参加中に、参加者の方から「荒川土手に特定外来生物ナガエツルノゲイトウが生息しており、伐採すべきではないか」とご意見をいただきました。県担当課を経由して、管理者である国に対応を要望。その後国土交通省が現地調査をし、「検討する」との回答を得ました。



⑤事故頻発の交差点の安全対策をしました！

南町の方より「自宅周辺の交差点で事故が頻発している。カーブミラーを設置できないか」とご意見をいただきました。市役所にカーブミラーの設置を要望しましたが、見通しは確保されているためカーブミラーの設置を見送るものの、その代わりに一時停止の看板を設置していただきました。



⑥県議会だよりのクイズのQRコードを直しました！

駅頭活動中に、県議会だよりをご覧になった方より「クイズに応募しようとしたらQRコードが切れていた」とお声を掛けていただきました。県議会事務局に確認すると、確かにリンク切れを起こしていたことが判明。

今後はこのようなことがないように徹底する旨を要望しました。



編集後記

県議会では市議会と異なり、会派人数ごとに一般質問の登壇が割り当てられており、一般質問の機会は非常に貴重です。私は県議会議員になってから2回目の一般質問を9月定例会で予定しており、皆様の思いや自身の政策を全力で訴えたいと思います。傍聴をお待ちしております。

金野 桃子

皆さんのお声をお聞かせ下さい

皆さんからのお声が活動の源です。県政へのご意見・ご要望、レポートを読んだ感想等をお聞かせください。

〒335-0023 戸田市本町1-21-8-1F
無所属県民会議戸田支部 こんの桃子
info@konnomomoko.com TEL/FAX 048-235-5358